

2021年7月9日  
公益社団法人 日本軽種馬協会

### ケイムホームの死亡について

日本軽種馬協会九州種馬場で繋養されていたケイムホーム（22歳、父：ゴーンウエスト 母：ナイスアッセイ）が2021年7月8日22時10分に急性腹症のため死亡いたしましたので、お知らせします。

本馬は2-3歳時パシフィッククラシックなどG1・3勝を含む重賞8勝、12戦9勝の成績をあげ、引退後米国のレーンズエンド・ファームにて2003年から供用を開始しました。その後日本へ輸入され2008年より静内種馬場で供用を開始、2018年より九州種馬場で供用されていました。

（九州種馬場 本田博代壽 のコメント）

今年の種付シーズンを無事に終えたところで、突然の別れとなり大変残念です。普段は温厚で扱いやすい反面、オスとしての強さ、根性を持っていた馬でした。私自身、種牡馬管理の大変さを多く学びました。これまで、九州の馬産発展に大きく貢献してくれました。残された産駒の今後の活躍を期待いたします。

これまでケイムホームをご支持頂いた皆様に心より感謝申し上げます。

#### ◎ケイムホームの主な産駒

インティ： フェブラリーS（GI）  
タガノトネール： 武蔵野S（GIII）  
サウンドリアーナ： ファンタジーS（GIII）

#### ◎母の父としての主な産駒

Out for a Spin： アシュランドS（米GI）  
ヨシオ： マーキュリーC（JpnIII）2着  
リンノレジェンド： 道営記念